

平成 28 年度入試【編入学一般入試】問題

小 論 文

(総合理工学部 建築・生産設計工学科)

注 意

- 1 問題紙は指示があるまで開いてはならない。
- 2 問題紙は参考資料を含めて 2 ページである。解答用紙 2 枚（下書き用紙も 2 枚）である。指示があつてから確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答はすべて解答用紙の所定のところに記入すること。
- 4 解答用紙は下書き用紙も含めて全て提出すること。
- 5 試験終了後、問題紙は持ち帰ること。

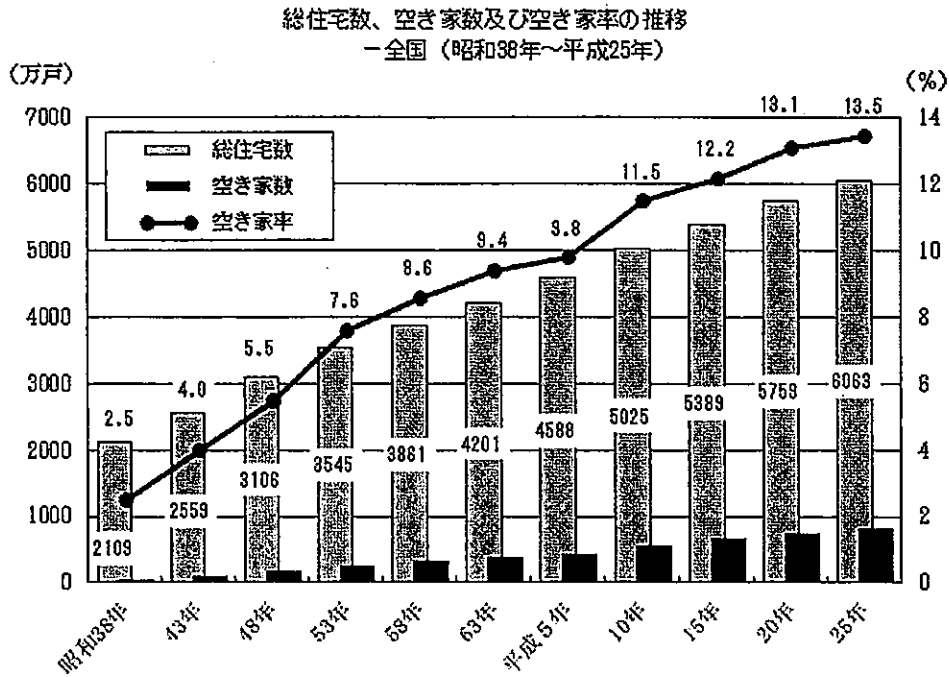
【問題 1】

現在、住宅ストックも増え空き家問題は深刻化し、資料図 1 のように総住宅数や空き家数は推移している。また人口減少も深刻な問題として上がっている。そんな中で、住宅の新設着工件数は資料図 2 のように推移している。今後の新設着工住宅件数の予想とどうあるべきかについて、あなたの考えを 600 字以内で論述しなさい。

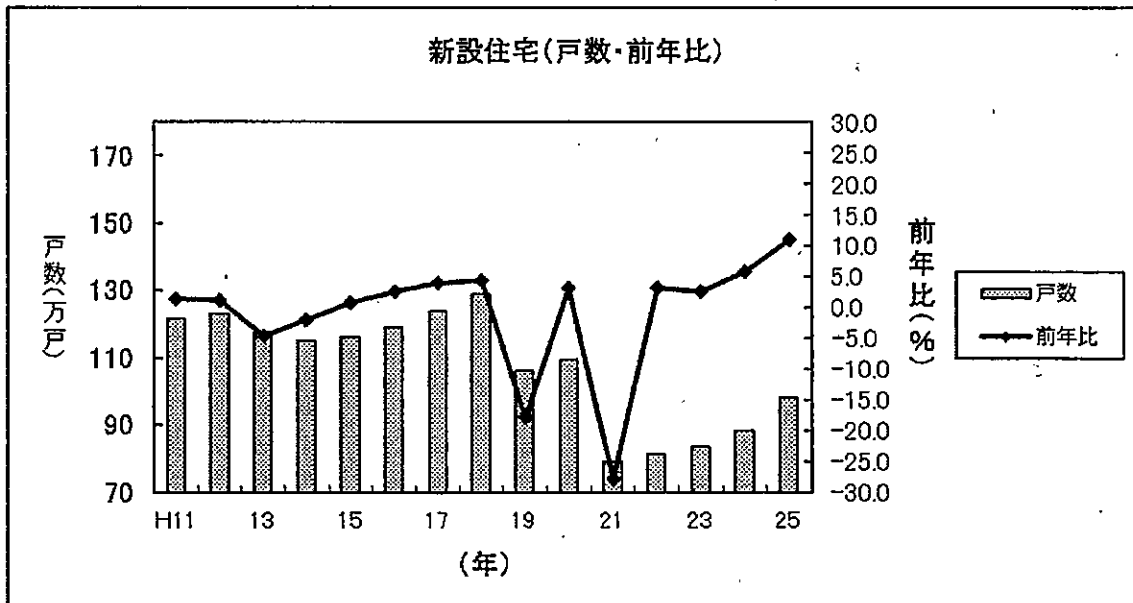
【問題 2】

循環型社会に相応しい材料とは、どのような特徴を有しているべきなのか、あなたの考えを 600 字以内で論述しなさい。

■ 参考資料



資料図1 総住宅数、空き家数などの推移
(総務省統計局 HP : H25 年住宅・土地統計調査結果の要約から)



資料図2 新設住宅着工件数(戸数)推移
(国土交通省 HP : H25 年建築着工統計調査報告から)